

⑩ 白河だるまの絵付け

概要	福島県の伝統工芸品である白河だるまの絵付けをすることができます。伝統的なデザインの赤だるまと独創性を育む白だるまの2種類から選んで制作することができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性、積極性を育みます。 ・創造性や独創性を豊かにします。 ・日本の伝統工芸について学ぶことができます。 			
条件	対象	幼児～	人数	制限なし
	時期	通年	実施の判断	—
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	
	<input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 見本のだるま <input type="checkbox"/> ペン類 <input type="checkbox"/> 作成手順書、由来説明教材		<input type="checkbox"/> だるま(赤または白)（購入可）	
個人（準備物）	<input type="checkbox"/> 汚れても良い服装			
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・全体指導…時間管理や全体の状況把握を行い、必要な指示をする。 ・説明…作成手順書や由来説明教材を用いて、説明を行う。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出物品を事前に教材室前のテーブル上に準備する。 ・教材室前に置かれた貸出物品を教材室に片付ける。 			
活動の流れ (1～2時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個数を確認し、「食事・教材等注文書」にて注文します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材室前のテーブルからだるまを受取り、その他の貸出物品を借用します。 ・指定された研修室で会場の準備をします。 ・作成手順や由来などを説明後、作成します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修室の清掃と現状復帰をします。 ・貸出物品を教材室前へ返却します。 ・事務室にだるまの報告書を提出します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・荒天時の代替プログラムとして計画できます。キャンセル料はかかりません。 ・床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮してください。 ・ペンのキャップは力任せに外すとインクが出ることがあります。 ・各自、新聞紙を2枚重ねて敷いてから活動してください。 			

